

令和3年度 県民公開講座のご案内

主催：佐賀大学医学部附属病院 がんセンター

家族の未来をつなぐ がん治療

視聴無料

にん よう せい がん妊孕性温存治療とは？

視聴期間
2022年1月1日(土) - 3月31日(木)
WEB配信

https://mercury.med.saga-u.ac.jp/seminar/?seminar_id=14&n_schedules=6

視聴方法

Web上での動画配信。上記URLもしくはQRコードよりアクセスください。

- 期間中は好きな時間にご視聴いただけます。また、ご視聴は無料ですが、通信料はご視聴いただく方のご負担となりますのでご了承ください。
- データの撮影、録音、録画、SNSへの投稿、その他二次利用、転載はお断りします。
- 視聴後に簡単なアンケートがございますのでご協力ください。



ご視聴は
こちらから！

第1部

10分

本院がんセンターについて

がんセンター長 荒金 尚子

15分

がんゲノム診療部門のご案内と受診のポイント

がんゲノム診療部門 原田 陽平

第2部

特別講演

にん よう せい

40分

がん患者の妊孕性温存

一病気を克服したその後のために

がんセンター副センター長 産科婦人科 中尾 佳史

第2部 特別講演 講師

がんセンター副センター長
産科婦人科

中尾 佳史



小児や若い人に「がん」を発症することがあります。今までは「治す」事が最大で唯一の目標で、命とひき換えに妊孕性(妊娠する力)が失われることがありました。しかし、医療の進歩と共にがん治療を妨げずに、克服後に妊娠する可能性を残す技術が発達しました。それが「がん妊孕性温存治療」です。広く啓発する動きが佐賀県でも始まりました。その概要をお話したいと思います。

●お問い合わせ

佐賀大学医学部附属病院 がん相談支援センター

TEL.0952-34-3113 平日8:30~17:15